

フードコード・ファクトシート #16

コードについて知っておくべきこと

WWW.HEALTHOREGON.ORG
/FOODSAFETY

オレゴン州では、すぐに消費される目的で以下の食品を調理または販売する飲食施設や組織は、イベントにおいて営業を行うかどうかによらず、免許、ならびにORS 624.010~624.120、およびORS 624.310~440の規定の適用が免除されます。

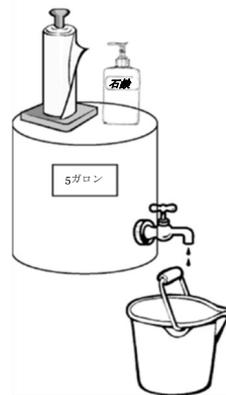
- 塩キャラメル、フアッジ、マシュマロバー、マッシュルームのチョコレートがけ、あめ玉を含むが、必ずしもこれらに限定されないキャンディやスイートといった潜在的有害性のない菓子類。
- 個別に提供される販売向けのパッケージ型のアイスクリームや氷菓子
- 市販の漬物、市販の加工されたジャーキー、ナッツ、ナッツミート、ポップコーン、ならびにポテトチップ、プレッツェル、クラッカーなどの袋詰め食品
- すぐに消費される目的のアルコール飲料を含む、未開封のボトルタイプおよび缶の、潜在的有害性のない飲料
- 潜在的有害性のない成分が配合されたコーヒーと紅茶
- 個別に包装された粉末ミックスや市販のボトル入り水を使った、すぐに消費される目的で作られる、潜在的有害性のない暖かい/冷たい飲料
- 無償で利用者に振る舞われる、フードサービスのビジネスや組織が提供する、非潜在的有害性食品や飲料。

免除対象の活動/食品の完全一覧については、OAR 333-150-0000 セクション1-201.10の、「飲食施設に含まれない (Food establishment does not include)」の定義をご確認ください。

一時的なイベントにおいて、地域の公衆衛生当局による許可が免除される食品

イベントにおいて、すぐに消費される目的で、非潜在的有害性食品を調理または販売する飲食施設や組織は、次の場合、許可を免除されます。

- 食品に携わる従業員が、むき出しになった、調理済み食品に素手で触れず、デリティッシュ (deli tissue)、ゴムべら、トング、使い捨て手袋、小出し装置など適切なキッチン用具を使用する場合
- 仮設の手洗い施設に次が提供される場合：



- 次の内容の掲示を、一般の人々の目に触れるよう掲示*される場合：“NOTICE: Food served at this location may not have been inspected by the regulatory authority”、または、規制当局によって承認されている類似の文言 (印字可能な表示についてはページ2をご覧ください) *注記は意図的に未翻訳となっています。
- 水と氷を含むすべての材料が、承認された調達源から取得され、安全な食品取扱いは慣行によって製品が作られる必要があります
- イベント会場でジュースを陳列し、1回ごとに提供することですぐに消費される目的でのみ調理や販売を行う、レモン、ライム、オレンジ、グレープフルーツ等の生の柑橘系ジュースのベンダー。施設は、他の新鮮な果物や野菜に限らず、潜在的有害性のない、市販向けに加工され

た材料に限って、ジュースに加えることができます。事前に病原菌の存在を防止、低減または除去するための特別な処理をしていない生の柑橘類ジュースを販売または提供する場合、*“NOTICE: This product has not been pasteurized or processed”。

- イベントで生の柑橘系ジュース以外の生ジュースを販売する施設は、一時的なレストラン営業許可を取得する必要があります。



(クッキー、ドーナツ、フルーツパイのような) 焼き菓子、リンゴ飴、昆布茶は、現状、こうした要件を満たす必要があります

- [免除食品合意フォーム \(Exempt Foods Agreement Form\)](#) は、全営業時間にわたってイベント会場で作成および保持されます。地域の環境保健局 (Environmental Health Department) によるフォーム確認にあたって手数料がかかる場合があります。
- 規制当局は、免除対象のフードサービス業務に関連して食品安全の懸念が生じた場合には、飲食施設に許可を要求する場合があります。

潜在的有害性食品とは、(生または調理済みの) の動物性食品、調理済みの植物性生物、生の発芽種子、カットメロン、ニンニクと油の混ざったもの、生のカットした薬用野菜、カットトマトが挙げられます。一部の例：ホットドッグ、調理米、調理済みジャガイモ、調理済みの豆類。

許可が免除され、免除食品フォームの作成が求められない食品例

- 潜在的有害性のない菓子類（ファッジ、塩キャラメル、マッシュルームのチョコレートがけ）
- 個別に提供される販売向けのパッケージ型のアイスクリームや氷菓子
- 市販の漬物、市販の加工されたジャーキー、ナッツ、ナッツミート、ポップコーン、ならびにポテトチップ、プレッツェル、クラッカーなどの袋詰め食品
- アルコール飲料を含む、未開封の市販のボトルタイプおよび缶の、潜在的有害性のない飲料
- 潜在的有害性のない成分が配合されたコーヒーと紅茶
- 個別に包装された粉末ミックスと市販のボトル入り水を使った、潜在的有害性のない暖かい／冷たい飲料（絞りとてのジュースは除く）

免除食品要件を満たし、かつ、フォームを作成する場合、イベントで免除対象の、非潜在的有害性食品（PHF）の例。

- クッキー
- ドーナツ
- 揚げパン（エレファントイヤー、ファンネルケーキ、プーリ）
- フルーツパイ
- 缶詰／キャラメルリンゴ
- チョコレートがけの、非PHFの果物
- 昆布茶（免除対象の成分のみ使用）
- 炭酸水
- かき氷
- スノーコーン
- 非PHF成分配合のスラッシー
- パン、ロール、マフィン
- 柑橘系のジュース- プレーンまたは非PHFの市販の材料が用いられているもので、その他の新鮮な果物や野菜が含まれないもの
- 市販のジュース（例：ガラス瓶で販売されているTreetopアップルジュースなど）

臨時イベントで許可が求められる食品の例

- アイスクリーム
- 果物／野菜を使ったスムージー
- すいかの薄切り
- カットした葉物野菜を使ったサラダ
- 柑橘系ジュース以外の野菜または果物のジュース
- 軸付きコーンなどの焼き野菜
- すぐに消費される目的の潜在的有害性食品

食品はすべてイベントの会場で、あるいはイベントに先立って認可施設内で調理

地域の環境保健局による免除食品合意フォームの確認と承認に際し、手数料がかかる場合があります

NOTICE:

Food served at this location may not have been inspected by the regulatory authority